



# あいサポだより 第 26 号



あいサポおおいた(大分県立盲学校内) 2021年9月10日

酷暑と大雨の夏でした。それだけでなく、新型コロナウイルス感染拡大防止に気を配りながらの夏だったことと思います。あまり外出をせずに、オリンピックやパラリンピックをテレビで観戦された方も多かったのではないのでしょうか。「あいサポおおいた」は、感染症対策に全力で取り組みながら、工夫をして相談活動などを行っています。2学期は運動会や文化祭、修学旅行などの行事が計画されており、感染症対策をどうするかなど、お子様たちだけでなく保護者のみなさま、そして、学校の先生方もご苦労、ご心労が多いことと思います。体調管理には十分に気を付けて、心も体も元気にお過ごしください。



## ◆ うめっこクラブ(乳幼児相談会)

今年度、夏休み期間中の午前中に開催することになりました。実施日の8月24日(火)のうめっこクラブにむけて、担当者を中心に準備を進めていましたが、直前になって県内の新型コロナウイルス感染者数が激増し、非常に残念ながら中止することとなりました。視覚障がいのある乳幼児の子育てをしている保護者のみなさまが会う機会がなくなってしまったことは、本当に残念です。個別でのご相談は、いつでも受け付けておりますので、気になることなどありましたら、あいサポまでご連絡ください。

## ◆ 弱視教育担当者会

例年、盲学校の夏休み期間中に、あいサポおおいた(視覚障がい教育相談)を利用されている幼児児童生徒を担当されている先生方を対象に、支援・配慮の情報提供、担当者同士の情報交換の場としての研修会を実施していました。しかし、実施を予定していた8月26日(木)の直前になって、県内の新型コロナウイルス感染者数が急増し、中止の判断をすることとなりました。今年度も、県内各地から、こども園、小学校、中学校、高等学校の先生方、大分市保健所の保健師さんの計15名の参加申し込みがあり、担当者を中心に気合を入れて準備を進めていましたので、中止の判断をしなければならなくなったことは、非常に残念でした。弱視教育を担当されている先生方の情報交換の場がなくなったことは、本当に残念ですが、弱視教育に関することや日々の保育や教育の中で気になることなどありましたら、いつでも、あいサポまでご連絡ください。



## ◆ 目と見え方の教育相談会

毎年、8月と12月を中心に中津、別府、大分（盲学校・臼杵）、佐伯、竹田、日田の6つの教育事務所管内の各会場で相談会を実施しています。8月の相談会では、中津、国東、盲学校、臼杵、佐伯、日田の6カ所の会場で計8件の相談がありました。4歳の幼児から高校生まで、目に関するさまざまなお相談をいただきました。この相談会は、巡回相談と異なり、年齢制限はなく、所属校（所・園）がなくても、どなたでも相談に来ていただけます。過去には80歳代の方のご相談をお受けしたこともあります。12月は中津、別府、盲学校、臼杵、佐伯、豊後大野、日田の7カ所の会場で相談会を実施します。各市町村の広報誌にも、相談会のお知らせが掲載される予定です。事前の申し込みが必要です。ご不明な点等ありましたら、いつでもご連絡ください。



## ◆ 継続相談

今年度は、乳幼児相談の幼児1名と、視覚補助具の訓練に児童1名の計2名が来校しています。単眼鏡の使い方やルーペの使い方に慣れ、学校生活を円滑に送るための支援をしています。乳幼児相談では、保護者の方と語り合いながら、お子さんの発達を促し、一緒に成長を見守っています。子育ての中での不安や心配を少しでも解消し、安心して子育てができるようサポートしていきます。



## ◆ 巡回相談

電話やメールなどで依頼のあった保育所（園）、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、支援学校等に伺って相談を受けています。必要であれば、幼児・児童・生徒の視機能評価をし、授業の様子を見せていただいています。そして、今後の学習に関する支援について担任の先生だけでなく、校長先生や教頭先生、園長先生、主任の先生などと話し合いをしています。目や見え方に関して困っている幼児、児童、生徒、先生がいらっしゃったら、県内どこへでも伺います。ちょっとしたことで気になることがあれば、いつでもご連絡ください。

目は、一生に渡って私たちの生活を助けてくれるものです。お子さんだけでなく、大人の方々もどうぞ目を大切にしてください。

※相談については、電話での相談も行っています。お気軽にお電話ください。

大分県立盲学校 〒870-0026 大分市金池町3丁目1-75

TEL:097-532-2638(代表)

FAX:097-532-2636 URL:<http://shien.oita-ed.jp/mou/>

田中 佐和子 小中 雅文